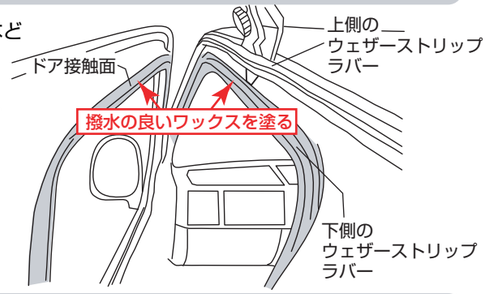
雨漏りについて

本製品は車両の個体差(バラツキ)によりキャリア装着後、新車や長期保存車などを問わず、フロント・スライドドア周りから雨漏りする場合があります。
原因として、ドアを閉めっ放しの状態が長く続き、下側のウェザーストリップラバーの硬化にて弾性が低下し、ドア接触面との密着力が弱くなることにより、わずかな隙間でも雨漏りする場合があります。
雨漏の対策は下側のウェザーストリップラバーとドア接触面に〝撥水の良いワックス〟を塗ることにより止まる場合があります。
これは〝撥水の良いワックス〟の効果により、雨などの水をはじく働きと、ラバーを軟化させ弾性を復元して密着力を向上させます。
以上の事もあり定期的にウェザーストリップラバーとドア接触面に〝撥水の良いワックス〟を塗ることをお勧めいたします。



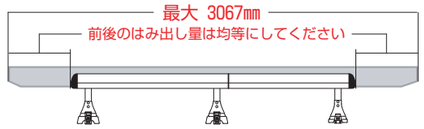
シグナルマークについて

シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で必ず記載の注意事項を守ってください。
⚠警告 － 取扱いを誤った場合に、死亡・重傷の危険が発生する可能性があります。
⚠注意 － 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。

積載物と積載物の制限について

⚠注意 最大積載重量は６０kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。
使用状況によっては６０kg未満でも屋根の変形及び、キャリアが破損する場合があります。
また過酷な使用、制限を超える積載を行うことにより６０kg未満でも積載能力は変化し低下いたします。
⚠注意 本製品は荷物用の積載キャリアです。次の物は積載しないでください。
注意 [下記の大きさを超える荷物は積載しないでください自転車/コンテナ/ウィンドサーフィン/ポール/ブーム/ボート/カヌー/カヤック]
⚠ 又積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等にはみ出すようにしてください。

品 番	積載物の制限(単位=mm)		
	長さ	幅	高さ
SA-11	3067	1150	600



取扱い上の注意

⚠警告 走行前には必ず、各締付け部にユルミが無いかを点検してください。
→締付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
⚠警告 初期ユルミが発生しますので、初回３０キロ走行後には必ず各締付け部を増締めしてください。
⚠警告 キャリアの装着時は特に法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な避け、悪路では徐行してください。
⚠警告 走行中にキャリアからガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
⚠注意 積載物をキャリアに固定する際は〝脚部〟を利用してロープ等で固定しないでください。
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部のネジ取付け部に緩みが発生し破損及び脱落の原因になります。
⚠注意 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにしてできるだけ均等に平坦に積載してください。
→積載物が片寄ってしまうと運転に支障が生じたり、キャリアにも変則的な力がかかり破損や脱落事故の原因になります。
⚠注意 積載物をキャリアから載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。
→強い衝撃[集中的荷重]がかかることによりキャリアの破損及び脱落の原因になります。
⚠注意 キャリアからはみ出す長尺物を積載した状態でバックドアを開けないでください
→バックドアのガラス面が当たり破損の原因になります。
⚠注意 キャリア装着時にはラジオアンテナは伸ばさないでください。やむをえず伸ばす場合はキャリアに当たらない所で留めるか、異音が出ないような処置を行ってください。→アンテナがキャリアに干渉し異音が発生します。
⚠注意 キャリアの装着時及び荷物を積載している時は車両の地上高が高くなる為、駐車場・高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

海外使用について

本製品は、日本国内使用専用となります。海外(他国)使用により発生した際の品質保証は一切お受けいたしておりませんのでご注意してください。(対外規格は取得しておりません。)また万一の事故、損害等のあらゆる責務に対しても、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承願います。

事故が起きた時は

製品の欠陥などにより万一事故が発生した時は速やかに販売店又は弊社までご連絡ください。
事故対応をスムーズに行うためにお客様には以下の事をお願いします。
(1)事故製品の確保・・・事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
(2)損害の内容・・・損害を受けた現物、また損害を証明できるもの
(3)事故発生状況・・・日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、紛失届)
(いつ・どこで・何が・どのように)
お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

Rocky+ ロッキープラス株式会社
名古屋市守山区元郷2－107 TEL 052-778-7876 FAX 052-778-7718
http://www.rocky.ne.jp rocky@rocky.ne.jp

ROCKY ROOF CARRIER

ＳＡシリーズ 取扱い説明書 ②

品番 / SA-11(標準ルーフ用)

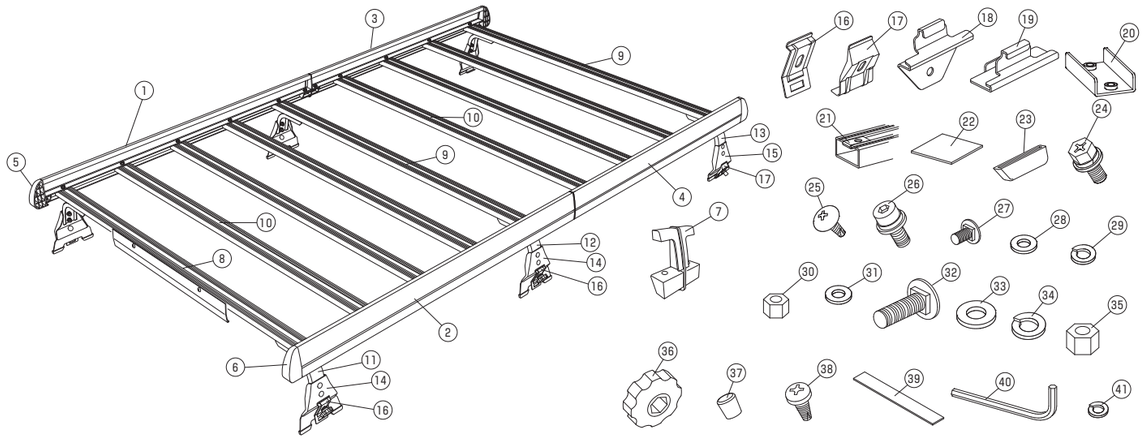
この度は、ロッキールーフキャリア「ＳＡシリーズ」をお買い上げいただきありがとうございます。
常に安全な状態でご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上正しくご使用ください。
尚、販売店にて本製品を取付けられましたら本書を必ずお客様にお渡しください。
製品(組立て・取付け等)についてご不明な点はお買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。
誤った組立て、取付け、使用による事故の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

ご使用前に

⚠ 警告 本製品は、ミツビシ・ミニキャブ(U60系)／ニッサン・クリッパー(U70系)標準ルーフ車専用キャリアになります。他の車両には取付けないでください。
⚠ 警告 本製品の改造は絶対に行わないでください。
本製品の改造による事故責任は一切負いかねます。
「例」 部品類の穴あけ加工
市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)等の積載
本製品以外の部品による組立て及び、部品交換
積載面を合板等で覆う
⚠ 警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。
⚠ 注意 キャリアを取付けた状態で洗車機にかけないでください。
キャリアに無理な力がかかり、ルーフの変形等の損傷を車に与えます。
⚠ 注意 本製品には積載物の制限があります。制限を超える物は絶対に積載しないでください。
又、積載物がキャリアから、はみ出す場合は、はみ出し量は前後均等に積載してください。
裏面、「積載物と積載物の制限について」をよくお読みください。

構成パーツ

● 構成パーツは検査済みですが、組立てを行う前に必ず数量の確認を行ってください。



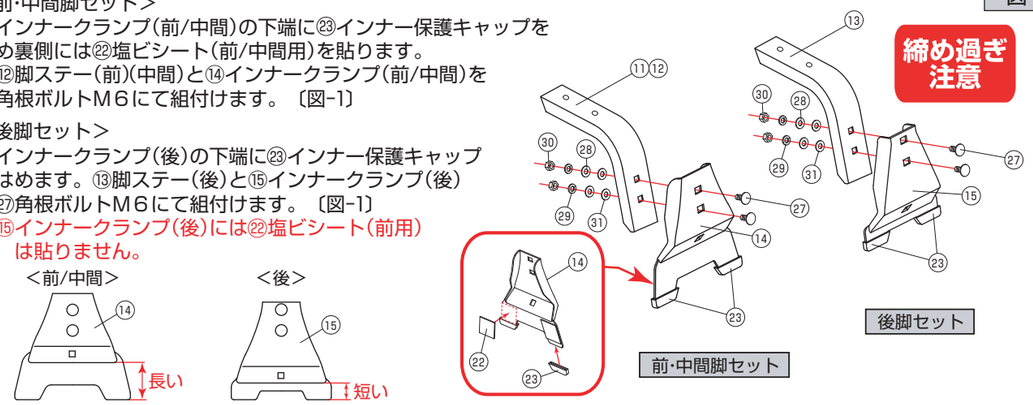
No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	サイドフレーム長(前/右)	1	⑪	脚ステー(前)	2	㉑	クリップナット ⑧⑨に組付け済み	18	㉛	ナイロンワッシャー	24
②	サイドフレーム長(前/左)	1	⑫	脚ステー(中間)	2	㉒	塩ビシート(前/中間用)	8	㉜	角根ボルト M8	6
③	サイドフレーム短(後/右)	1	⑬	脚ステー(後)	2	㉓	インナー保護キャップ	12	㉝	平座金 M8	10
④	サイドフレーム短(後/左)	1	⑭	インナークランプ(前/中間)	4	㉔	⊕六角ボルトセットM6	22	㉞	バネ座金 M8	6
⑤	先端キャップ(R)	2	⑮	インナークランプ(後)	2	㉕	⊕タッピングビス5ミリ(白)	4	㉟	六角ナット M8	2
⑥	先端キャップ(L)	2	⑯	アウタークランプ(前/中間)	4	㉖	キャップボルトセットM6	12	㊱	締付ノブ	4
⑦	中間ジョイント	2	⑰	アウタークランプ(後)	2	㉗	角根ボルト M6	12	㊲	安全キャップ	2
⑧	脚フレーム(整流板付)	1	⑱	インナーフック(前)	2	㉘	平座金 M6	12	㊳	⊕タッピングビス5ミリ	2
⑨	脚フレーム	2	⑲	インナーフック(中間)	2	㉙	バネ座金 M6	12	㊴	塩ビテープ	6
⑩	荷台フレーム	6	⑳	ナットプレート	6	㉚	六角ナット M6	12	㊵	L型レンチ	1
									㊶	バネ座金 M5	2

組立て方法

1 ＜前･中間脚セット＞
⑭インナークランプ(前/中間)の下端に㉓インナー保護キャップをはめ裏側には㉒塩ビシート(前/中間用)を貼ります。
⑪⑫脚ステー(前)(中間)と⑭インナークランプ(前/中間)を㉗角根ボルトM６にて組付けます。〔図-1〕

＜後脚セット＞
⑮インナークランプ(後)の下端に㉓インナー保護キャップをはめます。⑬脚ステー(後)と⑮インナークランプ(後)を㉗角根ボルトM６にて組付けます。〔図-1〕
※⑮インナークランプ(後)には㉒塩ビシート(前用)は貼りません。

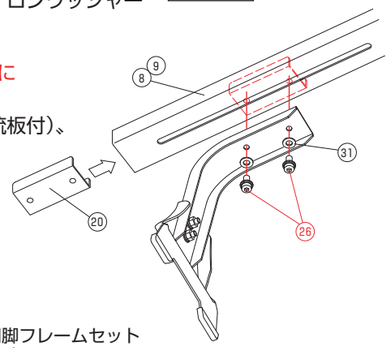
図-1



⚠注意　㉚六角ナットM6の締め過ぎによる㉗角根ボルトの破損の恐れがある為、締付けには十分注意してください。

2 ⑧⑨脚フレームに⑳ナットプレートを通し、「1」で組立てた各脚セットを㉛ナイロンワッシャーと㉖キャップボルトセットM６にて仮組付けします。〔図-2〕
※車両に取付ける際に幅の調整を行う為必ず仮組付けの状態にしてください。
※前脚セット(整流板付)、中間脚セット、後脚セットの組付けを間違えないように注意してください。

図-2



3 ①②サイドフレーム長(前/左右)に「2」で組立てた〝前脚フレームセット(整流板付)、〝中間脚フレームセット、⑩荷台フレームを㉔㊥六角ボルトセットM6にて組付け、サイドフレーム先端に⑤⑥先端キャップをはめ込み下から㉕㊥タッピングビス５ミリで固定します。〔図-3〕

図-3

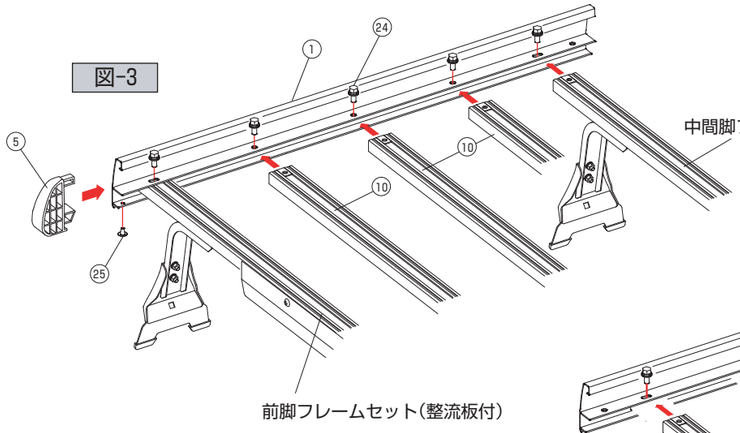
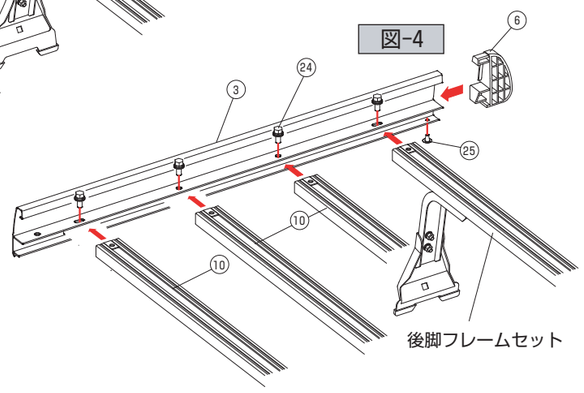


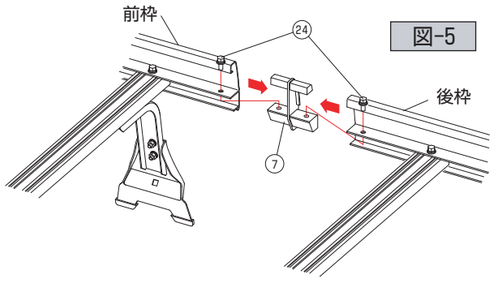
図-4



4 「3」同様に③④サイドフレーム短(後/左右)に⑩荷台フレームと〝後脚フレームセット、を㉔㊥六角ボルトセットM6にて組付け、サイドフレーム先端に⑤⑥先端キャップをはめ込み下から㉕㊥タッピングビス５ミリで固定します。〔図-4〕

5 「3・4」で組立てた〝前枠〟と〝後枠〟を⑦ジョイントにてつなぎ合わせ㉔㊥六角ボルトセットM６でしっかりと固定します。〔図-5〕

図-5



キャリア組付け位置

※必ずフロントドア･センタースライドドアを開けてから作業を行ってください。
1 上側のウェザーストリップラバーをつかんで図のように外します。

⚠注意　上側のウェザーストリップラバーを外す時はゆっくり全体をつかんで外してください。勢いよく外したり部分的につかんで外すことによりウェザーストリップラバーが千切れてしまう場合があります。

2 フロントドア上部の〝ポンチマーク〟か〝穴シール〟から〝150ミリ〟前方に⑱インナーフック(前)を差込み丸穴の中心にマーキングをしてドリルでφ4.0の下穴をあけます。

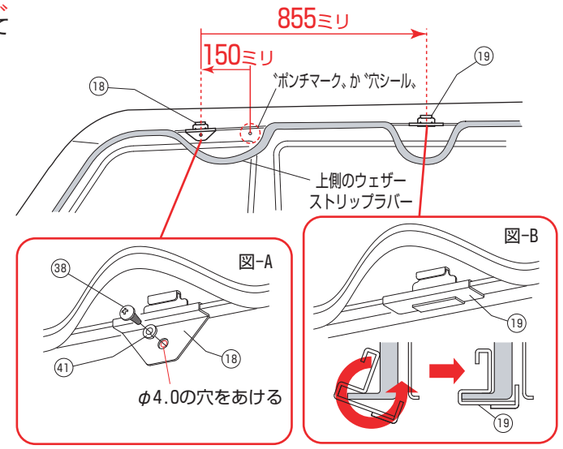
⚠注意　必ず下穴をあける際はφ4.0を守ってください。φ4.1以上になりますと締付効果がなくなってしまいユルミや外れが発生する為、慎重に行ってください。

3 ⑱インナーフック(前)を位置に合わせて㊶バネ座金M５㊳㊥タッピングビス５ミリにて締付けます。〔図-A〕

⚠注意　締付けの際は締過ぎによる㊳㊥タッピングビスの空回りの恐れがある為、慎重に行ってください。締付けの目安は㊶バネ座金M５の口が程度です。

4 中間部は前のインナーフックから〝855ミリ〟後方に⑲インナーフック(中間)を斜めから回すようにはめ込みます。〔図-B〕

⚠注意　車両のバラツキにより⑲インナーフック(中間)のレール差込み口が狭くて硬い場合があります。その際は少し強めに押し込んでください。

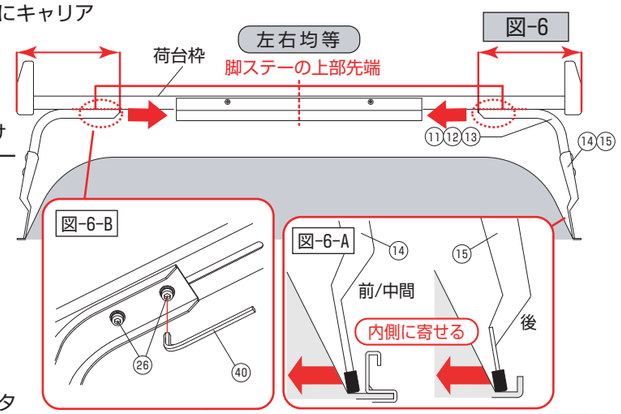


取付け方法

⚠注意　キャリアの取付け時は必ず２人以上で行ってください。ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破損の防止になります。

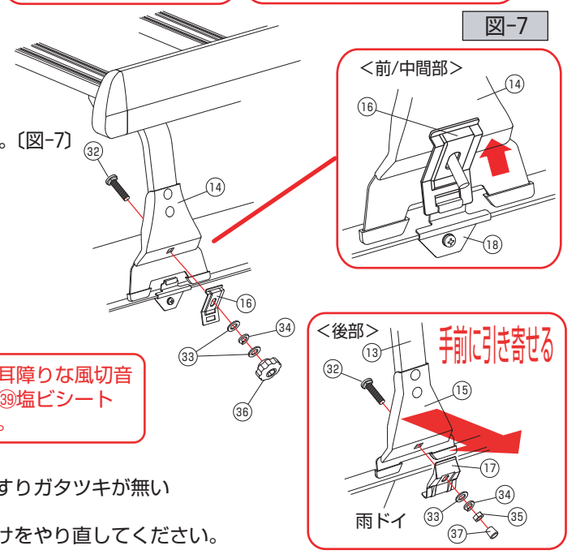
1 「キャリア取付け位置」で取付けた⑱インナーフック(前)の中心にキャリアの前脚中心が来るようにキャリアをルーフに載せます。
次に左右の脚の位置を調整します。荷台枠と⑪⑫⑬脚ステーの左右の間隔が均等になるように幅の調整を行います。
この時、⑭⑮インナークランプを雨ドイの内側(ルーフ側)に寄せた状態で〔図-6-A〕⑪⑫⑬脚ステーの上部先端をできるだけ中央に押し込んでください。この作業を行うことにより脚ステーに〝ハリ〟ができ脚部の剛性が増します。調整後、㉖キャップボルトセットM６を㊵L型レンチにてしっかりと締付けます。〔図-6-B〕

図-6



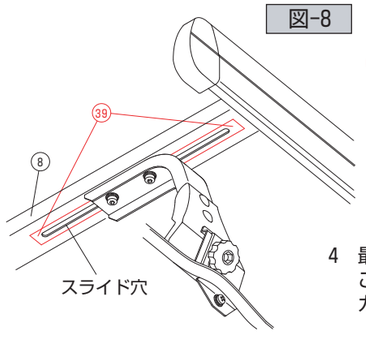
2 ＜前/中間部＞
⑭インナークランプ(前/中間)の裏から㉜角根ボルトM8を通し⑯アウタークランプ(前/中間)の四角穴を⑱⑲インナーフック(前)(中間)に引っ掛け㉝平座金M8、㉞バネ座金M8、㊱締付ノブでしっかりと締付けます。〔図-7〕
＜後部＞
⑮インナークランプ(後)の裏から㉜角根ボルトM8を通し⑰アウタークランプ(後)を雨ドイにかませ、㉝平座金M8、㉞バネ座金M8、㉟六角ナットM8でしっかりと締付けます。
締付けの際は⑮インナークランプ(後)手前に引き寄せるような感じで締付けを行ってください。この作業を行うことにより⑬脚ステー(後)に〝ハリ〟ができキャリアの剛性が増します。
㉜角根ボルトM8の先端の飛び出に㊲安全キャップをはめてください。〔図-7〕

図-7



3 キャリアを取付け後、㊴塩ビテープを必要な長さにカットして⑧⑨脚フレームのスライド穴をふさいでください。〔図-8〕

図-8



重 要

⚠注意　この作業を怠ると耳障りな風切音が発生する為必ず㊴塩ビシートは貼ってください。

4 最後にキャリアを前後左右に揺すりガタツキが無いことを確認してください。
ガタツキがある場合は再度取付けをやり直してください。